

特定非営利活動法人 パンドラの会

平成30年度事業報告書

(自 平成30. 7. 1 至 令和1. 6. 30)

1. 事業実施の方針

特定非営利活動法人パンドラの会は、愛知県内の刈谷市及びその周辺の障がい者に対して、地域の中で一般市民と触れ合いながら生き生きと働くことのできる場を提供すると共に、障がい者が地域社会の中で自然に社会参画できるようなノーマライゼーション型社会を実現するための障がい者教育、地域社会への啓蒙、環境整備などの活動を行い、もって社会全体の利益に寄与することを目的とし、次の事業を実施した。

具体的には、本法人の定款第5条第1項の事業として、①障害者総合支援法に基づく障がい福祉サービス事業及び地域生活支援事業(以下「障害福祉サービス事業」という)、②就労継続支援事業での障がい者の雇用(以下「就労継続支援事業」という)、③障がい者の社会参画を促進するための障がい者を対象とした講座等の企画運営事業(以下「講座企画運営事業」という)、④障がい者の職業訓練事業(以下「障がい者職業訓練事業」という)、⑤障がい者の健康増進を図るためのレジャー・スポーツの企画運営事業(以下「レジャー・スポーツ企画事業」という)、⑥障がい者と社会とのふれ合いの場の提供事業(以下「障がい者ふれ合い提供事業」という)、⑦障がい者の住みよい社会実現のための社会基盤の啓蒙事業(以下「社会基盤の啓蒙事業」という)、を実施した。

2. 事業の実施に関する事項
 (1) 特定非営利活動に係わる事業

① 障がい福祉サービス事業

事業内容	実施日時	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	実施場所
	平成30年7月～令和1年6月	＊ おかし工房パンドラ 正会員である障がい者 4名 職員 5名 事務職パート1名 ＊S&Jパンドラ 職員7名 ボランティア1名	＊ おかし工房 パンドラ 正会員である 障がい者 4名 ＊ ＊S&Jパンドラ 障がい者 20名	おかし工房 パンドラ S&Jパンドラ 一般企業
		収益額		費用額
<u>おかし工房での職業訓練</u> 障がい者に対し、おかし工房での作業を通し、職業訓練を行った。		障がい者サービス訓練給付費 ・就労継続支援B型 障がい者 4名 7,332,271円 利用者負担金 9,600円	＊ 就労継続支援B型 (おかし工房パンドラ) 給料手当 8,534,499円 賞与 692,500円 法定福利費 904,175円 通勤費 280,200円 福利厚生費 335,448円 諸謝金 90,000円 旅費交通費 3,660円 通信運搬費 85,473円 水道光熱費 564,424円 地代家賃 1,301,484円 賃借料 104,544円 減価償却費 564,117円 交際費 302,000円 雑費 540円 計 13,763,064円	

<p>S&Jパンドラでの就労移行 S&Jパンドラで職業訓練を行い一般企業での実習、企業への就労支援を行った。</p>	<p>障害福祉サービス訓練給付費 ・就労移行支援 障がい者 20名</p>	<p>* 就労移行支援 (S&Jパンドラ)</p> <p>売上原価 65,060 円 給料手当 12,037,381 円 賞与 1,210,000 円 法定福利費 1,440,562 円 福利厚生費 267,071 円 通勤費 1,749,500 円 諸謝金 120,000 円 旅費交通費 151,808 円 車両費 518,614 円 通信運搬費 157,732 円 消耗品費 261,561 円 広告宣伝費 3,400 円 修繕費 235,104 円 水道光熱費 314,308 円 地代家賃 3,000,000 円 賃借料 174,996 円 減価償却費 255,070 円 保険料 90,790 円 諸会費 8,000 円 租税公課 5,978 円 交際費 1,371 円 図書研修費 1,044,672 円 雑費 21,672 円 計 23,134,650 円</p>
	<p>30,385,285 円 利用者負担金 165,318 円 石鹼等売上 267,624 円</p>	

地域生活支援事業(日中一時支援)

事業内容	実施日時	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	実施場所				
<p>日中一時支援事業</p> <p>土・日・祝日を使用しないS&Jパンドラを使用し、障がい者の余暇活動の支援及び家族のレスパイトを目的に、障がい者が楽しめる活動を支援した。 刈谷市・安城市・知立市・岡崎市・豊明市・</p>	<p>平成30年7月 ～令和1年6月</p>	<p>職員 3名 (1回の従事者数) 年間回数 27回</p>	<p>障がい者及び その家族 1か月 20名</p>	<p>S&Jパンドラ又は 刈谷周辺の施設</p>				
					収益額		費用額	
					サービス給付金 1,184,170 円		お菓子工房に含む	
事業合計	収益額		費用額					
	39,344,268 円		36,897,714 円					

② 就労継続支援事業・B型

事業内容	実施日時	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	実施場所																																									
	平成30年7月 ～令和1年6月	正会員である 障がい者 4名 職員 2名 パート 3名 ボランティア 1名	正会員である 障がい者 4名	おかし工房パンドラ																																									
おかし工房での製造販売	収益額		費用額																																										
	<p>障がい者の働く場を提供し、一般市民と触れ合いながら働くことのできるおかし工房で、お菓子の製造販売をした。</p> <p style="text-align: center;">お菓子・喫茶売上金 16,900,642 円</p>		<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td>売上原価</td><td style="text-align: right;">7,305,046 円</td></tr> <tr><td>給料手当</td><td style="text-align: right;">1,366,000 円</td></tr> <tr><td>通勤費</td><td style="text-align: right;">285,200 円</td></tr> <tr><td>福利厚生費</td><td style="text-align: right;">229,409 円</td></tr> <tr><td>業務委託料</td><td style="text-align: right;">148,600 円</td></tr> <tr><td>旅費交通費</td><td style="text-align: right;">5,040 円</td></tr> <tr><td>車両費</td><td style="text-align: right;">733,270 円</td></tr> <tr><td>通信運搬費</td><td style="text-align: right;">426,607 円</td></tr> <tr><td>消耗品費</td><td style="text-align: right;">360,492 円</td></tr> <tr><td>広告宣伝費</td><td style="text-align: right;">63,129 円</td></tr> <tr><td>修繕費</td><td style="text-align: right;">136,410 円</td></tr> <tr><td>水道光熱費</td><td style="text-align: right;">1,212,196 円</td></tr> <tr><td>地代家賃</td><td style="text-align: right;">1,301,484 円</td></tr> <tr><td>減価償却費</td><td style="text-align: right;">564,117 円</td></tr> <tr><td>保険料</td><td style="text-align: right;">104,010 円</td></tr> <tr><td>諸会費</td><td style="text-align: right;">49,540 円</td></tr> <tr><td>租税公課</td><td style="text-align: right;">377,536 円</td></tr> <tr><td>出店料</td><td style="text-align: right;">20,100 円</td></tr> <tr><td>交際費</td><td style="text-align: right;">9,500 円</td></tr> <tr><td>雑費</td><td style="text-align: right;">11,889 円</td></tr> <tr><td>計</td><td style="text-align: right; border-top: 1px solid black;">14,709,575 円</td></tr> </table>		売上原価	7,305,046 円	給料手当	1,366,000 円	通勤費	285,200 円	福利厚生費	229,409 円	業務委託料	148,600 円	旅費交通費	5,040 円	車両費	733,270 円	通信運搬費	426,607 円	消耗品費	360,492 円	広告宣伝費	63,129 円	修繕費	136,410 円	水道光熱費	1,212,196 円	地代家賃	1,301,484 円	減価償却費	564,117 円	保険料	104,010 円	諸会費	49,540 円	租税公課	377,536 円	出店料	20,100 円	交際費	9,500 円	雑費	11,889 円	計
売上原価	7,305,046 円																																												
給料手当	1,366,000 円																																												
通勤費	285,200 円																																												
福利厚生費	229,409 円																																												
業務委託料	148,600 円																																												
旅費交通費	5,040 円																																												
車両費	733,270 円																																												
通信運搬費	426,607 円																																												
消耗品費	360,492 円																																												
広告宣伝費	63,129 円																																												
修繕費	136,410 円																																												
水道光熱費	1,212,196 円																																												
地代家賃	1,301,484 円																																												
減価償却費	564,117 円																																												
保険料	104,010 円																																												
諸会費	49,540 円																																												
租税公課	377,536 円																																												
出店料	20,100 円																																												
交際費	9,500 円																																												
雑費	11,889 円																																												
計	14,709,575 円																																												

事業内容	実施日時	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	実施場所
学校バザーでの販売 一般市民への障がい者理解、障がい者の社会参加の場を目的として、お菓子工房で製造したお菓子を、学校などのバザーで出張販売をした。	平成30年7月～令和1年6月	正会員 4名 職員 5名 ボランティア 1名	正会員である障がい者 4名 一般市民 500名	刈谷市内小・中学校 名古屋短期大学
	収益額		費用額	
	上記に含む		上記に含む	
事業内容	実施日時	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	実施場所
市・地域イベントでの販売 地域住民とのふれあい並びに障がい者の社会参加を目的として、おかし工房パンドラで製造したお菓子を刈谷市や自治会などの主催するイベントで出張販売をした。 ・かりがね発展会夏祭り ・刈谷市「農業祭」 ・刈谷市「刈谷産業まつり」「福祉・健康フェスティバル」 ・刈谷病院「あったかハート祭り」 ・その他	平成30年7月・10月・11月	正会員 4名 職員 3名 ボランティア 10名	刈谷市周辺市民 10,000名 正会員である障がい者 4名	かりがね地区 JAあいち中央 刈谷市産業振興センター 刈谷市総合文化センター 刈谷病院
	収益額		費用額	
	同上		同上	
事業内容	実施日時	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	実施場所
企業イベントでの販売 トヨタグループ企業社員様とのふれあい並びに障がい者の社会参加のためを目的として、会社のイベントに参加し、おかし工房パンドラで製造したお菓子を出張販売をした。 ・(株)豊田自動織機 ・アイシン精機(株) ・(株)デンソー ・その他	平成30年7月～令和1年6月	正会員 4名 職員 3名 ボランティア 20名	イベント開催企業の社員 10,000名 正会員である障がい者 4名	(株)豊田自動織機グランド アイシン精機(株)高丘工場 (株)デンソー本社・幸田・高棚 その他
	収益額		費用額	
	同上		同上	
事業合計	収益額		費用額	
	16,900,642 円		14,709,575 円	

③ 障がい者職業訓練事業

事業内容	実施日時	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	実施場所				
<p><u>特別支援学級・学校生徒</u> <u>職場実習受入</u></p> <p>障がい者の職業訓練を目的として、特別支援学校・特別支援学級の生徒を職場実習生として、おかし工房パンドラで働いてもらい、働くことの楽しさと、厳しさを実感してもらった。 S&J パンドラでは、職業訓練を実習を体験してもらった。</p>	平成30年7月 ～令和1年6月	職員 5名	実習生 3名	おかし工房パンドラ				
					収益額		費用額	
					0円		0円	
事業内容	実施日時	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	実施場所				
<p><u>定着支援活動</u></p> <p>S&J パンドラにて就労訓練をし、就労した障がい者及び企業に対し定着支援を行った。</p>	平成30年7月 ～令和1年6月	職員 4名	正会員である障がい者 20名	就労先企業				
					収益額		費用額	
					0円		0円	
事業合計	収益額		費用額					
	0円		0円					

④ レジャー・スポーツ企画事業

事業内容	実施日時	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	実施場所				
<u>スペシャルオリンピックス援助</u> 全国大会のボランティア活動参加 知的障がい者の心身の育成と健康 な生活が送られるように、スペシャル オリンピックスの運営に協力・援助し た。	平成 30 年 7 月～令和 1 年 6 月	正会員 家族・ パンドラの会会員 スペシャルオリンピック ボランティア	スペシャルオリ ンピックス会員	諸の木 テニスコート 刈谷市総合運動公園 ウイングアリーナ				
					収益額		費用額	
					0 円		0 円	
事業内容	実施日時	従事者の人数	受益対象者の範囲 及び人数	実施場所				
事業内容	実施日時	従事者の人数	受益対象者の範囲 及び人数	実施場所				
<u>花見・ボーリング大会</u> おかし工房・S&J の仲間と職員が一 緒に花見に行き、ボーリング大会 で、親睦を図った。	平 31 年 4 月	職員 10 名 障がい者 21 名	正会員である 障がい者 21 名 職員 10 名	刈谷市亀城公園 イーグルボール				
					収益額		費用額	
					0 円		0 円	
<u>キュリオス(シルクドソレイユ)名 古屋公演の観劇</u> おかし工房の仲間と職員が一 緒にキュリオス(シルクドソレイユ)行き、 親睦を図った。	平 31 年 1 月	職員 3 名 障がい者 4 名	正会員である 障がい者 4 名 職員 3 名	名古屋ドーム				
					収益額		費用額	
					0 円		0 円	
事業合計	収益額		費用額					
	0 円		0 円					

⑤ 障がい者ふれ合い提供事業

事業内容	実施日時	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	実施場所				
<p><u>咲かそうひまわりの会</u></p> <p>地域住民と障がい者とのふれあいを目的として、ボランティアの会が主催する「咲かそうひまわりの会」を利用し、地域住民と障がい者の交流の場を設け、障がい者への理解を図るとともに、ひまわりの種を植え、育てることにより障がい者自身のボランティア活動をも推進した。</p>	平成 30 年7月 ～令和 1 年 6月	正会員 21 名 ボランティア 60 名	正会員である障がい者 21 名 刈谷市周辺の地域市民 各回 100 名	碧南市水源公園				
					収益額		費用額	
					0 円		参加費 11,000 円	
事業内容	実施日時	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	実施場所				
<p><u>町内会などのイベント参加</u></p> <p>かりがね発展会夏祭りで、積極的に一般市民とのイベントを盛り上げた。</p>	平成 30 年 7 月	職員 7 名 障がい者 3 名	一般市民 2,000 人 正会員である障がい者 21 名	かりがね祭り会場				
					収益額		費用額	
					0 円		衣装代 1,080 円	
事業内容	実施日時	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	実施場所				
<p><u>福祉ふれあいフェスティバル in シャインズ</u></p> <p>ダンスを披露しイベントを盛り上げた</p>	平成 31 年 2 月	職員 10 名 障がい者 21 名	正会員である障がい者 21 名	シャインズ				
					収益額		費用額	
					0 円		参加費・備品 8,642 円 ダンス講師謝金 80,000 円	
事業合計	収益額		費用額					
	0 円		100,722 円					

⑥ 社会基盤の啓蒙事業

事業内容	実施日時	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	実施場所				
<p><u>慈恵福祉専門学校の学生受け入れ</u></p> <p>慈恵福祉専門学校の介護実習生の受け入れを行った。</p>	平成30年7月	正会員 21名 職員 10名	実習生 3名	おかし工房パンドラ S&J パンドラ				
					収益額		費用額	
					受入収入 32,400円		0円	
事業内容	実施日時	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	実施場所				
<p><u>刈谷市中学校・福祉・職場体験学習生徒の受け入れ</u></p> <p>中学生の授業の一環として行なわれる・職場体験学習の生徒の受け入れをした。</p>	平成30年7月～令和1年6月	正会員 21名 職員 10名	対象中学生 10名	おかし工房パンドラ				
					収益額		費用額	
					0円		0円	
事業内容	実施日時	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	実施場所				
<p><u>発達障害当事者交流会&講座事業</u> (日本郵便局年賀寄附金事業) (愛知・名古屋・つながる基金)</p> <p>s&j パンドラ職員が中心となり、発達障害者向けのワークショップを開催し、コミュニケーション能力の向上を図る等の事業を進めた</p>	平成30年7月～令和1年6月	S&J職員 4名	障がい者 100名 関係者 50名	「スペースアクト」 刈谷駅前商店街 振興組合				
					収益額		費用額	
					ワークショップ参加費 44,000円		福利厚生費 896円 講師料 116,937円 会議費 7,850円 旅費交通費 1,380円 通信運搬費 6,508円 消耗品費 771円 広告宣伝費 63,810円 賃借料 24,400円 租税公課 1,706円 図書研修費 3,456円 交際費 13,183円 雑費 324円	
事業合計	収益額		費用額					
	76,400円		241,221円					

3. 会議の開催に関する事項

(1) 第 20 回定時総会

(ア) 開催日時及び場所

平成 30 年 8 月 25(土) 10 時 00 分～12 時 00 分

S&Jパンドラ

(イ) 審議事項

- ① 第 1 号議案 平成 29 年度 第 19 期事業報告及び決算の承認について
- ② 第 2 号議案 定款変更について
- ③ 第 3 号議案 監事の選任について

(ウ) 報告事項

- ① 平成 30 年度 第 20 期事業計画及び予算について
- ② 理事の選任について

(2) 理事会

第 1 回理事会

開催日時及び場所

平成 30 年 8 月 20 日 (月) 18 : 3 0 分より、当会の主たる事務所において、理事会を開催した。

出席理事 6 名 (内書面決議 1 名) (全理事数 9 名)

欠席理事 3 名 大島誠司様・神谷真知子様

代表理事 岡部 扶美子は、選ばれて議長となり、開会を宣し、議事に入った。

(1) 審議事項

- 第 1 号議案 平成 29 年度事業報告及び決算について
- 第 2 号議案 平成 30 年度の事業計画及び予算について
- 第 3 号議案 定款の変更について
- 第 4 号議案 役員の変更について

(2) 議事の経過の概要及び議決の結果

① 第 1 号議案

平成 29 年度事業報告及び決算について岡部扶美子が報告し慎重に審議した結果、全員異議なくこれを承認可決した

第 2 号議案

- ###### ②
- 平成 30 年度の事業計画及び予算について岡部扶美子が報告し慎重に審議した結果、全員異議なくこれを承認可決した。

第 3 号議案

- ###### ③
- 定款の変更について岡部扶美子が報告し慎重に審議した結果、全員異議なくこれを承認可決した。

④ 第 4 号議案

- ###### ⑤
- 岡部扶美子は、大島誠司様・神谷真知子様んが理事任期満了に伴い、新理事として、高須了様・竹上富彦様・榊原幸代様を推薦、本人からの承諾も得ている事など具体的に且つ詳細に説明した。
慎重に審議した結果、理事に就任することについて、全員異議なくこれを承認可決した。
岡部扶美子は、残り 6 名の理事(岡部扶美子・館林仁美様・望月光三様・面高俊文様・中島義則様・早瀬道治様・神谷隆也様について、理事重任の意思があることを告げこれを議場に諮ったところ、全員異議なく承認可決した。全員その就任を承諾した。

定款 14 条の規定に基づき代表理事を選定するため、理事全員の互選会を行った。
審議の結果、代表理事は岡部扶美子に決定することに全員異議なく承認可決した。
岡部扶美子はその就任を承諾した。

第2回理事会

開催日時及び場所

平成31年2月7日(火) 18:00~20:00 S&J パンドラ事務所

(1) 審議事項

第1号議案 早瀬道治理事の辞任について

議事の経過の概要及び議決の結果

- ① 第1号議案 早瀬道治理事がビレッジ開発株式会社を退職するにあたり、当法人の理事を辞任したいとの意向があり、それを受理したことについて、慎重に審議した結果、全員異議なくこれを承認可決した。

(2) 報告事項

パンドラの会の現状を神谷理事が会計書類を配布し報告した。

第3回理事会

開催日時及び場所

令和1年6月25日(火) 18:00~20:00 S&J パンドラ事務所

(1) 審議事項

第1号議案 定着支援事業開始について

S&J パンドラの所長坂口伊久磨が定着新事業について以下のような説明を行った。

- ・2018年10月よりサービス料の改正があり定着支援加算がなくなったため、月30万円ほどの減額になる事から申請を検討した結果、現状のままでの申請が可能なが判明したため、事業申請を行い、8月1日からの事業開始が承認された。

以上の説明を聞き、もっと詳しい説明をとの意見があり、定着支援事業についての具体的な説明を坂口が行い、全理事が内容についても理解し、全員意義なくこの事業の開始を賛成した。

第2号議案

パンドラの会20周年事業について

代表理事岡部扶美子から20周年事業を行いたいとの意見があった。

中島理事より、20周年事業を行うことは良いと思うが、20周年をする目的をはっきりすべきであるとの意見があった。

その後いろいろな意見が出たが、このことについては次の理事会で、具体的に決定することとなった。

(2) 報告事項

パンドラの会の経済状況

税理士 神谷隆也氏から会計書類が配られ、現状のパンドラの会の会計状況の説明があった。

次回の理事会日の候補日を出し、理事会は20時に閉会した。